

# RESCUE 3 JAPAN

## TECHNICAL ROPE RESCUE プログラムのご案内

レスキュー3ジャパンのテクニカル・ロープレスキュー・テクニシャン（T R R-T）コースは、峡谷や崖、あるいはビルや鉄塔、地下道や洞窟など、足場が不安定で高低差がある場所で、ロープを使用した組織的レスキュー活動を行う際に必要となる知識や技術、また安全確保などを3日間の行程で体系的かつ組織的に学んで行くプログラムです。

講習初日は、救助者に必要となるレスキュー哲学や装備に関する机上講習と基本的なロープワークを実施し、2日目の講習ではそれらを応用した傾斜面（ロゥアングル）においての上昇・下降および救助法を習得します。3日目は、より組織的なロープレスキューテクニックを駆使し、垂直壁またはオーバーハング（ハイアングル）での上昇・降下及び救助法を実施します。

このコースはすでに、レスキュー先進国であるアメリカやオーストラリアではプロ・レスキューのカテゴリーにおいて導入されており、主に警察官、消防士、森林警備隊、山岳救助隊、あるいはサーチ&レスキュー・チームなどがこのコースを受講して現場での活動に活かしています。

このコースで紹介する技術や知識は、山岳や崖でのレスキュー活動はもちろん、高層建築物、洞穴、密閉空間、倒壊家屋やビルなどにおけるさまざまなレスキューに適用でき、高い実績と評価を得ています。また、講習内容が学科項目、実技項目ともに体系的に構築され、理論的かつ合理的な内容になっているのが他には類のない最大の特徴です。そのほか、講習においても実践においても、作業中のレスキューの安全管理を徹底して重視しているのも特徴のひとつです。

本講習は、ロープを使用するレスキュー活動のすべてに有益な講習内容となっています。これからテクニカル・ロープレスキューに関する可能性がある方にはもちろん、すでに救助者として活躍されている方にも有益なプログラムです。すでに高度な救助経験や技術をお持ちの方にも、それをご自身の中で体系化するための格好の場になるであろうことを確信しております。是非、本講習を受講され、平素の活動にお役立てください。

なお、本講習の全日程を滞りなく修了しますと、レスキュー3インターナショナルおよびIRIA（インターナショナル・レスキュー・インストラクター・アソシエーション）の国際認定証が発行されます。

※最小催行人数に達しない場合は、コースを中止させていただくこともありますので、予めご了承ください。



## •プログラム実施概要

主 催 RESCUE 3 Japan  
主 管 (株)レスキュージャパン  
実施場所 名栗げんきプラザ  
集 合 名栗げんきプラザ 9時集合 時間厳守

電車でお越しの方は、横瀬駅からの送迎を行いますので事前にお申し付け下さい  
(要予約)  
西武秩父線 横瀬駅 8:30集合

受講費用 1人66,000円  
(登録料・テキスト代・保険料・消費税、2泊7食込み)  
保 険 受講者全員にレスキュー3保険（傷害保険、3日間有効）に加入して頂きます。  
保険料は講習料金に含まれております。

参加資格 満18歳以上65歳以下の心身ともに健康な方で、3日間の全日程に参加可能な方。  
性別、経験は問いません。

催行人数 3名以上（人数に満たない場合は実施できなくなります）

**•有料オプション 「ロープ高所作業特別教育」と「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」**  
レスキュージャパンのTRR-Tプログラムでは、有料オプションとしてロープ高所作業特別教育、  
さらに、フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の同時実施が可能です。

当日会場にてお支払いをお願いいたします。

料 金 高所作業ハーネスのセット 3000円/人、いずれか片方の場合 2000円/人  
ロープ高所作業特別教育、フルハーネス特別教育の修了証の発行を行います。

## •お申し込み

講習申込書記入の上 FAXでご予約下さい。もしくは、レスキュージャパンホームページ上から  
ご予約下さい。  
※ 講習料金お支払いは銀行振り込み、またはクレジットカードでのお支払いをお願いします。  
※ なお、お申し込みから5日以内に振込みをお願いいたします。

## 問い合わせ／お申し込み先

(株)レスキュージャパン 〒621-0826 京都府亀岡市篠町篠新畠田23  
TEL : 0771-29-2108 / FAX0771-29-2120  
E-mail: [info@rescue-japan.com](mailto:info@rescue-japan.com) 講習受付担当まで

## お振り込み先

京都中央信用金庫 亀岡支店 普通口座0307728 株式会社レスキュージャパン

### ・ご注意

恐れ入りますが、振込手数料はご負担くださいますようお願い致します。  
振込名義は申込書と同じ個人名、または会社・所属名でご記入下さい。  
ご入金確認の順に申し込み完了とさせていただきます。

### ・キャンセル

受講者の都合により参加を取り消されるときは、参加費が振り込まれていなくとも申込書を頂いている場合は必ずご連絡下さい。8日前を過ぎるとキャンセル料がかかりますのでご注意下さい。7日前～4日前までは30%、3日前～1日前までは50%、当日以降は全額をキャンセル料として申し受けます悪天候、または最小催行人数に満たず中止の場合は、全額返却いたします。

## ●講習概要（プログラムの流れ）

- ・第1日目 終日屋内での座学（約10時間）  
レスキュー哲学、ロープの構造と特性、ギアの構造と特性、ロープノット＆ロープヒッチ  
メインビレーとツーテンションシステムについて、倍力システム、簡易ハーネス
- ・第2日目 終日屋外での実習（急斜面＝ロウアンダル・レスキュー）（約8時間）  
斜面での上昇と下降、倍力システムでの上昇、  
ロードリリースヒッチ、ハイラインシステム、ペーパーテスト
- ・第3日目 終日屋外での実習（垂壁＝ハイアンダル・レスキュー）（約7時間）  
垂直壁での上昇と下降、倍力システムでの担架の上昇、宙吊り救助

## ●ご用意いただきたい個人装備

筆記用具  
フルボディハーネス  
ヘルメット  
雨具（レインウエア）  
手袋  
ヘッドライト  
着替え  
洗面用具（タオルもご持参ください）

## ●ウエアについて

野外実習では悪天候も想定されます。また、講習場所会場周辺は、かなり気温が下がるエリアです。十分に防寒効果のあるウエアと、雨具もご用意ください。

## ●宿泊について

講習期間中の宿泊について一部屋あたり4名前後での同部屋になります。ご了承お願いします。1日目、2日目の宿泊が料金に含まれております。講習期間中は講習受講者の方との同部屋になります。ご了承下さい。講習前日、及び講習最終日に講習会場周辺で宿泊される方は、各自でご手配下さい。講習前日の前泊、講習後の後泊は各自で手配をお願いします。

## ●洗濯について

宿泊施設（名栗げんきプラザ）には洗濯機の設備がございません。日数分の着替えをご準備いただきますようお願いします。

## ●食事について

1日目昼夕食、2日目朝昼夕食、3日目朝昼食 計7食が料金に含まれます。

## ●集合場所について

名栗げんきプラザ 電話042-979-1011

地図 <https://goo.gl/maps/vq8ve>

電車でお越しの方は、横瀬駅からの送迎を行いますので事前にお申し付け下さい（要予約）

西武秩父線 横瀬駅 8:30集合

## RESCUE 3 JAPAN TRR-Tスケジュール

- 1日目…机上講習とロープワーク（9：00～18：30ごろ）  
終了時間は当日、施設利用時間の都合により前後します

時間	講習内容	要約
9：00	集合・受付	オリエンテーション、ペーパーワーク、自己紹介
	レスキュー哲学	レスキューの基本的考え方と救助者の心構え
	コミュニケーション	ハンドシグナルやホイッスルシグナルの紹介
	13の鉄則	ロープレスキューで守るべき13の絶対原則
	ミスを防ぐ4項目	ロープレスキューのミス防止に役立つ知識
	イクイップメント	ロープ・滑車・カラビナ等の各種装備の紹介
12：00	昼食	
13：00	ロープワーク	各種ノットやヒッチの作り方
	アンカー	基本的なアンカーの作り方とセルフアイジングシステム
	エカルアドバンテージ	滑車を使った倍力効果システムの作り方
	担架の固定	要救の担架への固定法と運搬法
18：30	終了	

- 2日目…ローアングル（急斜面）での実技講習（8：30～18：30ごろ）  
終了時間は当日、施設利用時間の都合により前後します

現場での活動、飲み物持参をお願いします。

時間	講習内容	要約
8：30	集合と移動	徒歩で現場へ移動
	現場での安全指導	
	ローアングルスキュー1	急斜面でのシステムの紹介 メインビレー、ツーテンションシステム
12：00	昼食	現場での昼食
13：30	ローアングルスキュー2	急斜面での担架を使用したレスキュー法 3対1、4対1等システムの活用
	ハイライン 移動	ハイラインを使っての上下左右への移動システム
18：30	ペーパーテスト	
	終了	

- 3日目…ハイアングル（垂直面）での実技講習（8：30～16：30）  
現場での活動、飲み物持参でお願いします。

時間	講習内容	要約
8：30	移動	徒歩で現場へ移動
	ディセンディング アセンディング	ハイアングルでの器具を使った上昇と降下
12：00	昼食	現場での昼食
13：00	宙吊り救助	懸垂下降中にスタックした要救のレスキュー法
14：00	ハイアングルレス キュー	垂直面での担架を使ったレスキュー方法
	移動	
16：00	ペーパーワーク	講習の記録を記入 合格者への認定証の交付
16：30	終了・解散	※最終日は時間が少しづれ込むことがあります ご留意下さい。

予定は、変更する場合があります。ご了承ください。  
時間の延長等による不都合等ございましたら事前にお申し付けください。

#### (その他)

- ・机上講習中は、携帯電話の電源は、マナーモードでお願いします。
- ・実技講習では、屋外での長時間の活動になります。寒くならない格好をしてください。
- ・講習の録音・動画・ビデオ撮影はご遠慮下さい。写真撮影のみでお願いします。
- ・1時間に10分程の休憩を取りながら講習を進めて行きます。
- ・ゴミの分別（燃える、燃えない）をお願いします。
- ・喫煙は施設所定の場所でお願いします。

ご質問、お問い合わせは下記までご遠慮なくお申し付けください

（株）レスキュージャパン 講習受付係まで  
E-mail info@rescue-japan.com  
TEL 0771-29-2108／FAX 0771-29-2120  
URL : <https://www.rescue-japan.com/>